

定例会議会議録

開催日時	令和3年2月3日（水）午前10時30分～午後1時20分
開催場所	公安委員会室
『個別審議等会議』	
【決裁事項】	<p>1 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等 交通聴聞官から、運転免許取消処分に係る意見の聴取等の結果、10件の報告と説明がなされ、審議の上、量定が行われた。</p> <p>2 公安委員会苦情の調査結果及び回答案について 公安委員会補佐室長から、警察署の対応に関する公安委員会苦情の調査結果及び回答案について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。</p>
【報告事項】	<p>1 令和3年度当初予算案の内示概要について 会計課長から、「令和3年度当初予算については、オリンピック・パラリンピック競技大会、全国豊かな海づくり大会に向けた諸対策や、県民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けた各種取組、警察活動を支える組織基盤の整備等にも配意した編成を行い、警察予算総額は531億8,747万5千円（前年度比－32億4,631万6千円）である。前年度から減額となった主な要因としては、震災の復旧事業が令和2年度で終了することに伴い、災害復旧事業費の予算を計上していないことによる。」旨の報告があった。</p> <p>2 令和2年中の相談・苦情取扱状況 相談調査官から、「相談受理件数は、6万5,194件（前年比－2,218件）であった。相談内訳は、生活安全関係が全体の約7割を占め、次いで刑事、交通関係等となる。 苦情取扱状況について、苦情受理件数は158件（同－40件）であり、そのうち、公安委員会に対する苦情受理件数は13件（同＋1件）、警察に対する苦情受理件数は145件（同－41件）であった。苦情内訳は交通取締、交通事故捜査、窓口・電話等によるものであり、苦情要因は言葉遣い、現場対処、説明不足等となる。」旨の報告があった。 委員：最近、「児童虐待」についての報道が多いことから、相談の部門別内訳の中で、「児童虐待」を「その他」の項目に入れず、別項目としては、いかがか。 相談調査官：承知した。</p> <p>3 令和3年度組織機構改編の概要について 警務部長から、「令和3年度における組織機構改編の概要について ① 女性・子どもの安全確保と対策強化に向けた体制の整備 ② 安全な交通社会の実現と時勢に応じた免許行政事務の推進 ③ 県民の安全安心を脅かす犯罪の徹底検挙に向けた捜査体制の強化 ④ 組織基盤の充実・強化に向けた体制整備 を行うため、組織機構の改編を行う。」旨の報告があった。</p> <p>4 令和2年度一般職員採用試験実施結果等について 警務部長から、令和2年度初実施となった就職氷河期世代を対象とした警察事務職員採用試験結果及び障害者を対象とした警察事務職員採用選考考査結果並びに令和3年度警察官採用試験（選考考査）日程について報告があった。</p>

5 生活安全全部関係許可等状況及び行政処分実施状況について（令和2年12月末現在）

生活安全企画課管理官から、令和2年12月末現在における生活安全全部関係許可等状況及び行政処分実施状況について報告があった。

6 ストーカー事案への対処状況について（令和2年中）

県民安全対策課長から、「相談等受理件数は、733件（前年比－54件）であった。申出人は女性、行為者は男性が大部分で、両者の関係は、知人同僚等が約半数を占めている。行為形態別では、つきまとい・待ち伏せ等及び面会・交際等の要求が特に多かった。重大事件の未然防止や再発防止を図るため、禁止命令の積極的な発令を行っていく。」旨の報告があった。

7 警察用航空機の非稼働期間における援助の要求に関する協定等の締結について

地域課航空隊長から、「警察用航空機の定期整備等のため非稼働期間となる期間における緊急重大事案等の一定事案に係る航空機の応援派遣に関し、第一義的な援助県警察と具体的な援助要求手続きをあらかじめ定め、積極的かつ円滑な航空機の応援派遣を図るため、援助の要求に関する協定等の締結に関する手続きを進めることとする。」旨の報告があった。

8 交通死亡事故抑制対策の推進について

交通事故総合分析室長から、警察署協議会代表者会議への報告資料として交通事故発生状況、令和2年の主な交通死亡事故抑止対策及び令和3年の主な交通死亡事故抑止に向けた取組について報告があった。

9 小型無人機等の飛行に関する通報書の受理について（令和3年第3号）

警備課管理官から、広報用映像を撮影する目的で小型無人機等を飛行する旨の申請（令和3年第3号）があり、後日飛行が実施されたが、異常なく終了したとの報告があった。